

# 年頭にあたって

小平町長 関 次 雄



新年あけましておめでとうござい  
ます。

平成28年の輝かしい新春を町民の  
皆様とともに迎えることができまし  
たことを心からお喜び申しあげます  
とともに、日頃より町行政の推進に  
あたり、深いご理解とご協力を頂い  
ておりますことに、敬意と感謝を申  
しあげます。

本年もどうぞよろしく願いた  
します。

さて、昨年は先人が築き上げてき  
たふるさと小平町を後世に引き継い  
でいくためのあらゆる取り組みを進  
めていくために、小平町創生元年と  
位置付け、『小平町人口ビジョン・  
総合戦略』を策定したところであり  
ます。急速に人口減少が進む中で、  
人口ビジョン目標年の平成52年の人  
口を2千45人とし、若い世代は希望  
を持ちいきいきと暮し、高齢の方は  
いくつになっても健康寿命が延びる  
町づくりを目指し、人口減少を食い  
止める為の方策として、総合戦略で  
示された4つの基本目標「働きなが  
ら住み続けられるまち」「子どもを産  
み育てたいと思えるまち」「いつまで  
も安心して住み続けられるまち」「ま  
ちの魅力を高め、住み続けたいまち、

住みたくなるまち」の実現に向け、  
本年度より各種事業を推し進めるこ  
とにしてまいります。

まもなく始まります新年度予算編  
成では、私の町政運営の基本理念で  
あります「町づくりの主役は町民で  
あり、町民の目線に立つて自ら出向  
き、自らが見て聞く、現場主義」を  
更に徹底してまいります。

平成25年度より着手しておりまし  
た「ゆつたりかん・番屋施設周辺の  
環境整備」は、道の駅おびら鯨番屋  
周辺の無電柱化により、道の駅全体  
の景観向上が図られる事になり、  
ゆつたりかん周辺のおびまる広場に  
ついては、緑地公園化を持つて完成  
することになっております。両施設  
が多く町の民や観光客に利用いた  
だき賑わいの場となる事を大いに期待  
するものであります。さらには、携  
帯電話の不感地区解消、大雨時の被  
害発生防止対策、高齢者介護予防施  
設改修等、全ての町民の皆様が安心  
して暮していけるよう、生活環境の  
向上を図ることの出来る施策を推進  
してまいります。

また、本年は昭和41年に町政施行  
し小平町となってから50周年という  
半世紀に一度の節目の年であります。



9月には、記念式典を行い、町民の  
皆様と慶びを分かち合い、新たな気  
持ちで小平町が一世紀に向かつて邁  
進する決意を示す記念の年としたい  
と考えておりますので、ご理解を賜  
りますようお願い申し上げます。

本年が平穏で明るく希望に満ちた  
年であるとともに、町民皆様のご健  
康とご多幸をお祈り申し上げます。  
新年のご挨拶といたします。